※令和5年度以降入学生用

学校番号	1009

令和5年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	(学)英作文応用	2	2	・A New Passport to English Composition ・Tetra4 4技能対応総合問題集 ・Tetra4 4Skills Note 提出ノート

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

・本授業の目的は、「英語を話す(やりとり)」「英語を話す(発表)」、「書くこと」について、発展的な英文法の知識・技能を活用して、より高度な英語力(英語の文章を作成する力)を養う。そのために英作文についての知識を身につけるとともに、それらを状況・場面などにあわせて適切に活用できる力をつける。また、身につけた知識・技能などを用いて、自己に関する事柄や、社会に関する事柄などの身近な現象に照らし合わせて、適切な英文法を用いて工夫して表現する力を培うことができる。身につけた知識・技能などを用いて、粘り強く、自己に関する事柄や、社会に関する事柄などの身近な事象に照らし合わせて、適切に言葉で伝える力をつけることができることを期待する。

2 学習の到達目標(「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

【第2学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・日常的に必要なことがらについて、内容を聞き取ることができる。 ・はっきりと話されれば、自分自身や家族、学校などの身の回りのことに関する会話や説明を聞き、挿絵や写真などを参考にしながら理解することができる。	①日常的な話題に関する描写や表現などにおいて適切に意図や話を理解し、自分の意見を整理することができる。 ②社会的な話題に関する情報に基づいた説明を、相手の意図や気持ちに沿って理解することができる。 ③身近な事柄について英語で書かれた説明を読み、挿絵や写真を参考にしながら概要を理解することができる。	①興味や関心のある日常的な話題に関して、相手の質問の意味を理解し正しく答え、会話を続けることができる。 ②興味や関心のある社会的な話題に関して、相手の意見を踏まえながら考えつつ整理して議論を続けることができる。 ③日常的な場面や状況において、相手と必要な情報のやり取りをしながら課題を達成することができる。	①興味や関心のある日常的な話題に関して、相手の質問の意味を理解し、自分の意見を述べることができる。 ②興味や関心のある社会的な話題に関して、相手の意見を踏まえながら自分の意見を述べることができる。 ③日常的な場面や状況において、場面に応じた正しい対応や自分の意見を相手に伝えることができる。	①日常的な話題に関する経験や描写を、自分の考えや気持ちを交えながら、話を整理して書くことができる。 ②社会的話題に関して、相手に分かりやすいように考えを整理して、自分の意見を展開して書くことができる。 ③日常的な話題に関して、特定の相手や、相手のメッセージを踏まえてメールやチャット等を書いて課題を達成することできる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度

※令和5年度以降入学生用

観点の趣旨	論理の構成や展開及び表現などに関する英語の表現を身につけているかを評価する。 （評価方法） 「A New Passport to English Composition」の各Lessonの問題の記述と定期テストによる知識・技能を問う問題への正答率から評価する。 授業中の文法に関する小テスト定期テストによる知識・技能を問う問題への正答率から評価する。	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会 的な話題について，外国語で情報や考えなどの概要や要点，詳細，話し手や書き手 の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったり することができているかを評価する。 （評価方法） 「Tetra4 4 技能対応総合問題集」の正答率、パフォーマンス課題の成果物などから評価する。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手 に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしているかを評価する。 （評価方法） 「Tetra4 4 技能対応総合問題集」の各Unitにあるライティング活動と各unitにあるSpeakingによって評価する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価基準	評価方法
1学期	A New Passport to English Composition 1.英語の語順に慣れよう 2.文を膨らませる（1） 3.文を膨らませる（2）	書くこと	a:主語、動詞、目的語、補語を用いて正しく英文を書くことができる。 b: 形容詞、副詞を用いて名詞や動詞を修飾し英文ふくらませて書くことができる。 c: 中心になる文（主節）に副詞的な働きの文（従属節）で説明を膨らませて正しい文を書くことができる。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
	・Tetra4 4技能対応総合問題集 Unit1、2、3	話すこと （やり取り）	a: 実際にしたこと（事実）と、それをして思ったことを区別して伝えることができる。 b:モデルの会話の人物になりきって週末にしたことを説明することができる。 c: :モデルの会話の人物になりきって週末にしたことを説明しようとすることができる。	スピーキングテスト
		話すこと （発表）	a: 実際にしたこと（事実）と、それをして思ったことを区別して発表することができる。 b:モデルの会話の人物になりきって週末にしたことを相手に説明することができる。 c: :モデルの会話の人物になりきって週末にしたことを伝えようとすることができる。	スピーキングテスト
		聞くこと	a. 考えや意図を伝える表現の特徴や決まりに関する事項を理解している。 b.日常的な話題に関する会話を聞き、話しの展開や話し手の意図を理解している。 c.日常的な話題に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を理解しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a. 身近な話題（E メール、掲示板）に関する話題について書かれた文を読んで、概要を捉える技能を身に付けている。 b. 身近な話題（E メール、掲示板）に関する話題について書かれた文を読んで、概要を捉えている。	定期考査 （リーディング）

※令和5年度以降入学生用

			c. 身近な話題（Eメール、掲示板）に関する話題について書かれた文を読んで、概要を捉えようとしている。	
	1学期　中間考査			
	A New Passport to English Composition 7.文型の展開（4） 8.隠れた主語を補う 9.It を使う	書くこと	a:補語の部分を句を使って正しく英文を書くことができる。 b: 補語や主語の部分を補って、文を表現することができる。 c: 補語や主語の部分を補って、英文を膨らませてメールやチャット形式で無生物を主語にした文、否定表現、時の表現を用いて様々な英文で表現しようとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
	・Tetra4　4技能対応総合問題集 Unit4、5、6	話すこと （やり取り）	a: 実際にしたこと（事実）と、それをして思ったことを区別して伝えることができる。 b:モデルの会話の人物になりきって週末にしたことを説明することができる。 c: :モデルの会話の人物になりきって週末にしたことを説明しようとすることができる。	スピーキングテスト
		話すこと （発表）	a: 実際にしたこと（事実）と、それをして思ったことを区別して発表することができる。 b:モデルの会話の人物になりきって週末にしたことを相手に説明することができる。 c: :モデルの会話の人物になりきって週末にしたことを伝えようとすることができる。	スピーキングテスト
		聞くこと	a. 考えや意図を伝える表現の特徴や決まりに関する事項を理解している。 b.日常的な話題に関する会話を聞き、話しの展開や話し手の意図を理解している。 c.日常的な話題に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を理解しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a. 身近な話題（E メールや日常生活）に関する話題について書かれた文を読んで、概要を捉える技能を身に付けている。 b. 身近な話題（E メールや日常生活）に関する話題について書かれた文を読んで、概要を捉えている。 c. 身近な話題（E メールや日常生活）に関する話題について書かれた文を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
	1学期　期末考査			
2学期	A New Passport to English Composition	書くこと	a:無生物を主語にした文、否定表現、時の表現を用いて正しく英文を書くことができる。 b: 無生物を主語にした文、否定表現、時の表現を用いて様々な表現で英文を書くことができる。 c: 無生物を主語にした文、否定表現、時の表現	ライティング課題 定期考査 （ライティング）

※令和5年度以降入学生用

	10.無生物を主語にする 11.否定表現の使い方 12.「時」をいつにするか		を用いて様々な文を表現しようとしている。	
	・Tetra4 4技能対応総合問題集 Unit7、8、9	話すこと （やり取り）	a: イラストのある英文を見て、ストーリーを相手に伝わるように話すことができる。 b: イラストのある英文を見て、ストーリーを相手に伝わるように説明することができる。 c: イラストのある英文を見て、ストーリーを相手に伝わるように説明しようとすることができる。	スピーキングテスト
		話すこと （発表）	a: イラストのある英文を見て、ストーリーを相手に伝わるように発表することができる。 b: イラストのある英文を見て、ストーリーを相手に伝わるように文を考え、発表することができる。 c: イラストのある英文を見て、ストーリーを相手に伝わるように発表しようとすることができる。	スピーキングテスト
		聞くこと	a.イラストを見ながら英文を聞き、質問に対する答えとして最も適切なものを理解することができる。 b. イラストを見ながら英文を聞き、質問に対する答えとして最も適切なものを理解している。 c. イラストを見ながら英文を聞き、質問に対する話し手の意図を理解しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a. 身近な話題（E メールや日常生活）に関する話題について書かれた文を読んで、概要を捉える技能を身に付けている。 b. 身近な話題（E メールや日常生活）に関する話題について書かれた文を読んで、概要を捉えている。 c. 身近な話題（E メールや日常生活）に関する話題について書かれた文を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		2学期中間考査		
	A New Passport to English Composition 13 能動態と受動態 14 自分にとって表現しやすい形で書く	書くこと	a:受動態<be ＋過去分詞>を用いて英文を正しく書くことができる。 b:これまでに学習したさまざまな表現の方法や発想を生かして、自分にとって表現しやすい形の文を書くことができる。 c: これまでに学習したさまざまな表現の方法や発想を生かして、自分にとって表現しやすい形の文を書こうとすることができる。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
	・Tetra4 4技能対応総合	話すこと （やり取り）	a: 経験したことを留学生の友達に話す場面において英文をイラストを見て、ストーリーを相手に伝わるように話すことができる。	スピーキングテスト

※令和5年度以降入学生用

	問題集 Unit10、11、12		b: 経験したことを留学生の友達に話す場面において英文をイラストを見て、ストーリーを相手に伝わるように説明することができる。 c: 経験したことを留学生の友達に話す場面において英文をイラスト、ストーリーを相手に伝わるように説明しようとすることができる。	
		話すこと （発表）	a: 経験したことを留学生の友達に話す場面において英文をイラストを見て、ストーリーを相手に伝わるように発表することができる。 b: 経験したことを留学生の友達に話す場面において英文をイラストを見て、ストーリーを相手に伝わるように自分の意見とともに伝えることができる。 c: 経験したことを留学生の友達に話す場面において英文をイラスト、ストーリーを相手に伝わるように発表しようとすることができる。	スピーキングテスト
		聞くこと	a.写真や図表を見ながら英文を聞き、質問に対する答えとして最も適切なものを理解することができる。 b. 写真や図表を見ながら英文を聞き、質問に対する答えとして最も適切なものを理解している。 c. 写真や図表を見ながら英文を聞き、質問に対する話し手の意図を理解しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a. 身近な話題（物語や掲示の内容）に関する話題について書かれた文を読んで、概要を捉える技能を身に付けている。 b. 身近な話題（物語や掲示の内容）に関する話題について書かれた文を読んで、概要を捉えている。 c. 身近な話題（物語や掲示の内容）に関する話題について書かれた文を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
	2学期期末考査			
3	A New Passport to English Composition 15 日本語を言い換える 16 日本語と英語の意味の違い	書くこと	a:日本語の段階で自分にとって考えやすい表現に言い換えたり、より簡単な表現に英文を書き換えたりすることができる。 b: 日本語の段階で自分にとって考えやすい表現に言い換えたり、より簡単な表現に英文を書き換えたりすることができる。 c: 日本語の段階で自分にとって考えやすい表現に言い換えたり、より簡単な表現に英文を書き換えようとすることができる。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
	・Tetra4 4技能対応総合問題集 Unit13、14、15	話すこと （やり取り）	a:テーマについて発表することをまとめ、自分の考えを相手に伝わるように話すことができる。 b: テーマについて発表することをまとめ、自分の考えを相手に伝わるように工夫することができる。 c: テーマについて発表することをまとめ、自分の考えを相手に伝わるように説明しようとすることができる。	スピーキングテスト
		話すこと （発表）	a:テーマについて発表することをまとめ、自分の考えを相手に伝わるように発表することができる。	スピーキングテスト

※令和5年度以降入学生用

			b: テーマについて発表することをまとめ、自分の考えを相手に伝わるように工夫して発表することができる。 c: テーマについて発表することをまとめ、自分の考えを相手に伝わるように発表しようとすることができる。	
		聞くこと	a.イラストを見ながら英文を聞き、質問に対する答えとして最も適切なものを理解することができる。 b. イラストを見ながら英文を聞き、質問に対する答えとして最も適切なものを理解している。 c. イラストを見ながら英文を聞き、質問に対する話し手の意図を理解しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a. 身近な話題（日常の生活や掲示の内容）に関する話題について書かれた文を読んで、概要を捉える技能を身に付けている。 b. 身近な話題（日常の生活や掲示の内容）に関する話題について書かれた文を読んで、概要を捉えている。 c. 身近な話題（日常の生活や掲示の内容）に関する話題について書かれた文を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
	学年末考査			

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度